

- 問1 平安時代後期に院政を最初に始めた上皇は誰？
- 問2 平清盛が日宋貿易を推進するために修築した、兵庫県の港を何という？
- 問3 平安時代に唐から帰国し、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧は誰？
- 問4 平安時代に、地方に赴任せずに京に留まったまま役職だけを持つ国司のことを何という？
- 問5 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
- 問6 平安時代中期に、貴族社会を題材とした長編物語『源氏物語』を執筆した女性作家は誰？
- 問7 平安時代、紀貫之に最初の勅撰和歌集の編纂を命じた天皇は誰？
- 問8 平治の乱で勝利し、武士として初めて太政大臣に任命された人物は誰？
- 問9 摂関政治を抑制し、独自の権力を取り戻そうとした天皇は誰？
- 問10 平安時代中期に『枕草子』を著し、宮廷生活の機微を描いた人物は誰？
- 問11 娘を天皇の后にして天皇の親戚となり、藤原氏の全盛期を築いた人物は誰？
- 問12 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？
- 問13 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？
- 問14 平安時代初期に、唐で密教を学んで帰国し、高野山を拠点として真言宗を開いた僧は誰？
- 問15 平安時代の貴族文化において、仏教の教えを絵画や工芸品などを用いて表現したものを何という？
- 問16 摂関家を外戚に持たず、荘園整理令を出して藤原氏の勢力を抑えた天皇は誰？
- 問17 平安時代に発達し、日本の物語文学が発展するきっかけとなった、日本語の音を書き表す文字を何という？
- 問18 平安時代初期、地方政治の立て直しを図り、国司への監督を強化した天皇は誰？
- 問19 「この世をば わが世とぞ思う…」と詠み、当時の絶大な権力を誇示した人物は誰？
- 問20 平安時代中期、天皇の后を出すことで政治の実権を握った代表的な一族は誰？
- 問21 平安時代中期、天皇が幼いときに補佐する役職を何という？
- 問22 空海が高野山に建立した、真言宗の総本山として知られる寺院は何？
- 問23 平安時代末期、東北地方を拠点として独自の勢力を築いた一族を何という？